

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	トークネットホール仙台（仙台市民会館）
2	指定管理者	東北共立・陽光ビル企業体
3	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 令和元年度 149,770人（前年度比 201%） ※施設貸出期間：令和元年5月15日～令和2年3月31日  ・平成30年度 74,511人（施設貸出期間：平成30年4月1日～8月3日） ・平成29年度 207,001人 ・平成28年度 212,751人
		《事業》 市民会館の施設維持・運営管理 自主事業の開催 地域交流やまちづくりの促進
5	収支の状況	《費用》  ・ 指定管理者に支払った費用 225,365千円（191,255千円）  ・ その他市が負担した費用 3,105千円（658,609千円）  《収入》  ・ 使用料収入 52,181千円（33,874千円）  ・ その他収入 767千円（597千円）
		（ ）は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 ・ 利用者アンケート（令和1年9月、令和2年3月） ・ 利用者懇談会（令和2年2月7日、2月17日） ・ 施設利用者への使用状況調査票配付 他

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	法令遵守を徹底し、公平・公正な運営管理を行っており、また、定禅寺通り活性化検討会等、まちづくりへの協力を行い近隣との良好な関係を維持している。	45/45
II	施設の運営管理体制	システム障害や事故が発生しても、様々な対応ができるよう、各施設の事故情報等が代表企業に集約され、速やかに共有する仕組みの確立や事故対応責任者（支配人）不在の際の対応、災害に限定しないマニュアルの整備などを行っている。 また、積極的に実践的な社員研修に取り組んでおり、防災訓練は、地域との連携を重視し、桜ヶ岡市街地住宅と合同で実施している。	30/30
III	施設・設備の維持管理	安全面に問題はないものの、経年劣化及び震災による被害で、亀裂等の軽微な損傷がある。館内照明のLED化を順次進めており、ロビー西側ガラス面に遮熱コート処理を実施している。 また、資料の電子データ化等、合理的な範囲でペーパーレス化に取り組んでいる。	24/24
IV	サービスの質の向上	舞台知識の豊富な職員を事務室に配置し、ホール施設の利用相談に常時応じており、必要に応じて業者の紹介や消防書類の提出に係ること等、ワンストップでの対応に努めている。施設の資料も展示室の座席・看板等の推奨設置図、電源系統図等、利用の検討に必要な資料をきめ細かに用意している。各セクションの代表による日次ミーティングを実施しており、日々の円滑な施設貸出に向けて速やかな情報共有等を行っている。運営管理に対するご意見等は、ロビー等に内容を貼り出し、広く市民・利用者に開示しており、実際に修繕や業務改善に反映させている。さらに利用者（主催者）・来場者（参加者等）・来館者（ロビー利用等）から幅広く意見を収集できるよう、多様な方法で取り組んでいる。	27/27
V	施設固有の基準	公の施設としての立場から、地域イベントへの協力等、まちづくりに関連した協力を積極的に行っている。近隣住民とも良好な関係を維持している。	3/3

### 三 評価総括

《指定管理者（東北共立・陽光ビル企業体）による自己評価》
<p>大規模改修に係る長期休館を経て、5月15日より施設の貸出を再開しました。再開にあたっては、休館中に稼働していなかった設備機器類の動作点検や、更新された舞台設備への習熟、重点的な清掃作業等、必要な準備を計画的に進め、施設の貸出を円滑に実施しました。貸出再開後は事業方針に掲げる「人が集い賑わいのある街のステージ」実現に向け、「復刻の音色」コンサートをはじめとした自主企画事業、施設の特長の発信、幅広い芸術文化情報の提供等、文化の殿堂である市民会館の魅力を一層高める取り組みを行い、多くの市民に足をお運びいただき賑わいを創出することができました。</p> <p>受付等の窓口業務については、市の職務代行者としてすべての市民・利用者に親身な対応を心掛け、公正・公平・平等に行いました。10月には消費税率の変更に伴って施設利用料の改訂が行われ、予約申込の時期によって新旧利用料が混在する状況となりましたが、入念な事前準備と確実な事務処理により、混乱なく移行することができました。</p> <p>施設管理においては、日常的な衛生美化と省エネルギーに努めると共に、来館者の安心・安全に資する修繕と、施設機能の維持・快適性の向上に関する修繕を実施しました。また10月に全国を襲った台風19号が仙台市に接近した際には、施設の排水機能の維持のため設備担当職員が当直勤務を行うなど、確実な維持管理に向けて必要な措置を講じました。</p> <p>2月下旬以降の新型コロナウイルスに関連する対応では、市が発出するガイドラインに沿い、施設内での感染予防策を徹底しました。中止・延期となった予約の利用料の還付割合の判断や変更手続きの進め方等についても、市との情報共有に努めると共に、運営管理者の立場から利用者の負担軽減に向けた提案を積極的に行うなど、担当課とよく協議をしながら確実に処理を進めました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>「人が集い賑わいのある街のステージ」の事業方針に沿って、様々な事業に取り組み、適切な運営管理を行っている。大規模改修が終了となり、事前に貸出再開に向け、準備を行った結果、円滑に再開することができ、再開後も施設管理において、館内照明のLED化を行うなど省エネルギーかつ施設維持・快適性の向上に努めている。</p> <p>まちづくりへの協力や隣接する桜ヶ岡市街地住宅の方々との交流もあり、市民会館に係る方とのつながりを大切に育み、市民会館の価値の向上に努めている。</p> <p>さらに、利用者からの施設利用に関する相談や、仙台市からの様々な依頼に対して、スピードを持って対応を行っている。今後も、より人が集い賑わいのある市民会館になるよう努めていきたい。</p>	S

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課